別記様式第二号（その二の二）の次に次の一様式を加える。

別記様式第２号（その２の３）

（用紙　日本工業規格Ａ４横型）

教育課程等の概要（国際連携学科等）

（○○学部 国際連携○○学科）

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			教員等の配置															備考
											申請大学							連携外国大学								
					必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	小計	教授に相当する教員	准教授に相当する教員	講師に相当する教員	助教に相当する教員	助手に相当する教員	小計	合計	
○○科目																									
	小計（　科目）		—					—																	
△△科目																									
	小計（　科目）		—					—																	
□□科目 ○○科目																									
	小計（　科目）		—					—																	
□□科目 △△科目																									
	小計（　科目）		—					—																	
合計（　科目）			—					—																	

学位又は称号		学位又は学科の分野	

卒業要件及び履修方法	開設大学等	開設単位数（必修）	授業期間等	
			１学年の学期区分	期
			１学期の授業期間	週
	共同開設科目		１時限の授業時間	分

（注）

1　国際連携学科等を設置する場合は，別記様式第２号（その２の１）に代えて，この書類を作成すること。加えて，国際連携学科等を設置する大学及び連携外国大学別にこの書類を作成すること。共同開設科目については，当該科目の単位を修得した場合に，単位を修得したとする大学の書類に含めること。

2　私立の大学若しくは高等専門学校の収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合，大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合又は大学等の廃止の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合は，この書類を作成する必要はない。

3　開設する授業科目に応じて，適宜科目区分の枠を設けること。

4　「授業形態」の欄の「実験・実習」には，実技も含むこと。